



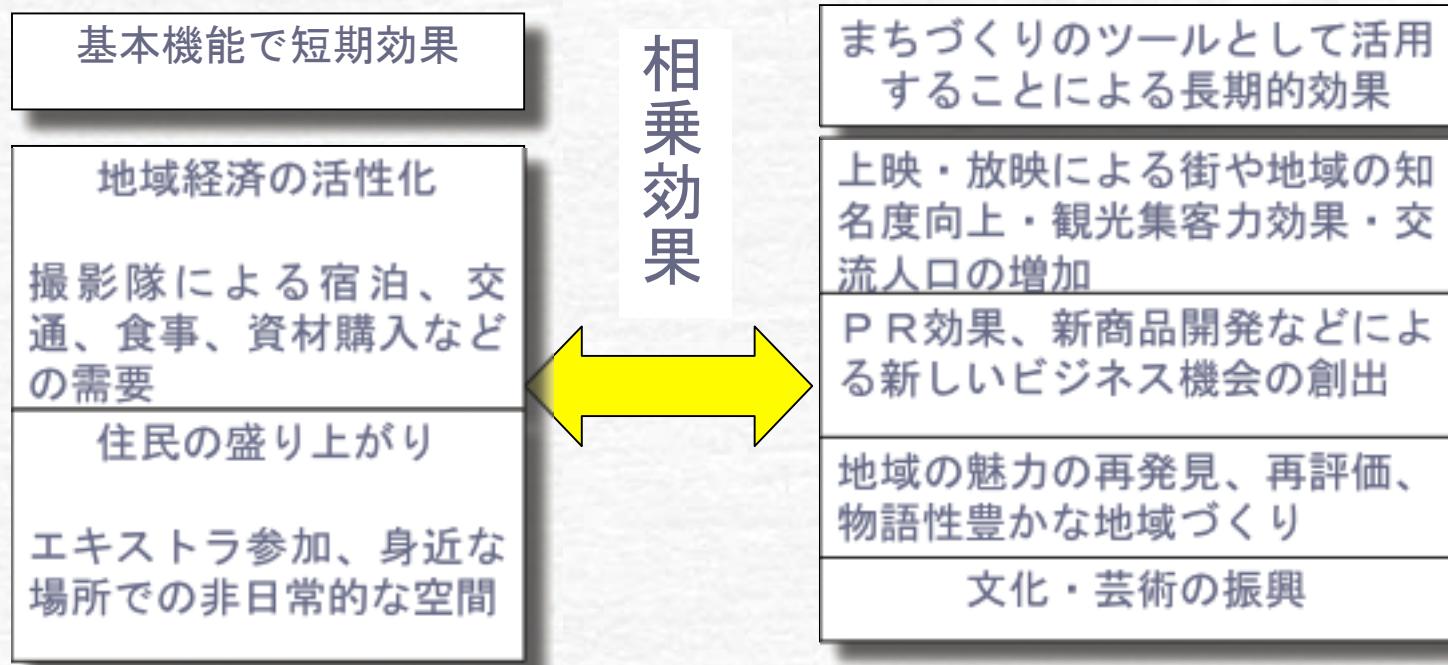
にいがたロケネットの 活動ご紹介

にいがたロケーションネットワーク

2006年度

フィルムコミッショニングの効果

- 撮影支援という「基本機能」によって生まれる短期的効果
- FC活動を「まちづくりのツール」としてとらえ継続することで生まれる長期的な効果



にいがたロケネットについて

- ☛ 市民の自律的な活動を企業や行政がバックアップし、相互に協力するネットワーク型のNPO組織
 - ☛ 新潟の知名度アップと新潟の素晴らしさを内外にPR
 - ☛ 地元住民へは 「**身近な風景、ロケで再発見！**」とアピール
- 正式名称
にいがたロケーションネットワーク
- 事務局窓口
新潟商工会議所中央支所内
- 組織形態
会費、助成金、事業収入などで運営する非営利団体（個人会員45人・法人会員20団体）
- 設立 2002年9月28日
- 会長 上原明（新潟商工会議所会頭）



口ケネットの活動紹介（1）

こんな活動を行っています！

1. 支援活動

支援実績は約51本（2002.9-2006.3）

【主な作品】

映画

- blue
- 天国への手紙
- ヴァイブレータ
- 愛してよ
- 頭文字D
- ラフ

テレビドラマ・CM

- 生茶・午後の紅茶
- 北朝鮮拉致 めぐみ、お母さんがきっと助けてあげる
- スカパー！「アルビレックス完全放送」



blue



口ケネットの活動紹介（2）

例えばこんな支援を行いました

- ☛ (映画) ハーケンクロイツの翼 (湯沢・六日町ロケ)
 - 資材・小道具調達 (軽トラック、トラック、投光器、工事現場用足場、高所作業車、劇中用スクーター、オープニングカー)
 - 子役とその親、およびエキストラ

- ☛ (映画) 愛してよ (オール新潟市ロケ)
 - エキストラ (子どもたち中心) 告知。オーディションセッティング、付き添い
 - ロケ場所探し、提案
 - プレミア上映会企画、ロケマップ制作 (上映支援)

- ☛ (ビデオ) キヤノンデジカメPRビデオ (長岡市など)
 - ロケ地の紹介・許可取り



口ケネットの活動紹介（3）

こんな変わった依頼も・・・

- ☛ 演歌歌手のプロモ場所で「信濃川の河原」を探してほしい
- ☛ S M A P の新潟公演のバックに流すので、万代橋の映像がほしい
- ☛ 新宿梁山泊のテント公演の場所を探してほしい
- ☛ 新潟では常識でも、全国的に見ると変わった風習・食文化などをリストアップしてほしい
- ☛ オランダの映画監督の拉致問題取材のコーディネートをしてほしい
- ☛ ポーランドの C F 撮影用に雪の日本庭園を探してほしい



口ケネットの活動紹介（4）

市民に映像撮影の楽しさと魅力を伝えるのも重要な役目です

- ⌚ ウラジオストクFCとの交流（相互訪問、シンポ開催）
- ⌚ フォーラムの開催（04年2月）
- ⌚ 試写会（愛してよ、北海の虎）の開催（昨年11月）
- ⌚ フリーぺーぺー発行 3000部×年3回
- ⌚ メルマガの発行 購読者約150人
- ⌚ 口ケサポーターズ（エキストラ登録制度）



行政との連携

- 新潟市が05年度より「フィルムコミッショナリ推進事業」開始。広域合併により誕生した新・新潟市を市内外、全国にPRする「シティプロモーション推進事業」の一環。
- ロケネットに市がロケ・データベース素材収集を有料委託
- 具体的な支援協力も始まる

今後の方針・可能性（1）

1. ロケ撮影は単なる「きっかけ」に過ぎない
2. FC活動を「まちづくりのツール」としてとらえ、さまざまな組織・個人とのコラボレーションを行えば、さまざまな展開の可能性が生まれる

上映・放映による街や地域の知名度向上・観光集客力
効果・交流人口の増加

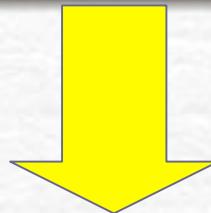


<活用例>

- ・観光キャンペーンを行おう
- ・「○○ゆかりの地」などサイン類を整備しよう
- ・ロケマップ作成や、広域観光などのツアーコースを開発しよう

今後の方針・可能性（2）

PR効果、新商品開発などによる新しいビジネス機会の創出

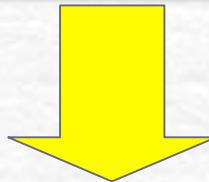


＜活用例＞

- ・ロケ隊に「新潟ファン」になってもらい、地元の特産品PRに一役買ってもらおう（例：キムタクと携帯電話）
- ・ロケバスやコーディネーターなど新たな映像関連産業の創出につなげよう
- ・地元の風景やゆかりの原作の掘り起こしを進め、「地域映像ファンド」など、投資ビジネスも興そう

今後の方針・可能性（3）

地域の魅力の再発見、再評価、物語性豊かな地域づくり

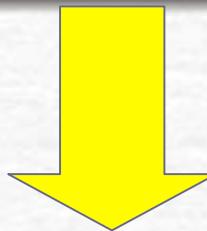


<活用例>

- ・住民を対象に「ロケ地ツアー」や「おすすめロケ地探索歩き」などを開催しよう
- ・万代橋など地域資産を題材にシナリオコンクールを実施しよう
- ・ボランティアツアーガイドを養成しよう
- ・橋の架け替えや公共施設建て替えなどで「景観アセスメント」を導入しよう

今後の方針・可能性（4）

文化・芸術の振興



<活用例>

- ・空き店舗を活用しミニ上映館（コミュニティシネマ）を設立しよう、地元映像作家も育成しよう
- ・学校の総合学習の時間を活用して映像教育を実施しよう
- ・F Cのある対岸諸国と映像交流しよう（ウラジオストク、釜山など）
- ・国際映画祭を活性化しよう

まとめ

- これまで「映画・映像」は「商業目的」とされ、公共的なものとは見なされなかった
- F Cの広がりや文化面での再評価により、新たな価値が認められつつある
- その価値とは「心の豊かさ」といえないだろうか

おわりに

FCは、それ自体では意味のないもの



ありがとうございました

にいがたロケネット

<http://www.niigatalocation.net>

mail@niigatalocation.net